



# 下境っ子

直方市立下境小学校  
校長 吉田 雅行

## 6年生との「おわかれ集会」で感謝の気持ちを伝えました。

3月3日(木)と4日(金)に、「おわかれ集会」を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全校で一堂に会することは避け、また、6年生の負担軽減の視点から、本年度は2日に分けて行いました。

どの学年も、お世話になった6年生への感謝の気持ちと応援の気持ちが伝わるように、それぞれ工夫された素晴らしい発表を行うことができました。各学年の発表内容を簡単に紹介します。

### ○1年生

いつも、困ったときに助けてくれて頼もしい存在だった6年生を「ドラえもん」に例え、「ドラえもん」の歌に併せたダンスを発表しました。



1年生



また、プレゼントとしてメダルを作り、6年生の首にかけて渡しました。大きな声で呼びかけをすることもでき、1年間でしっかり成長できた1年生の姿を見ることができました。

### ○2年生

WANIMAの「ともに」の曲を歌いながら、動きをつけてダンスを発表し、お祝いの気持ちを伝えることができました。元気な2年生のよさが伝わる発表でした。呼びかけでは、全員の声に合わせて大きな声で感謝の気持ちと応援の気持ちを表現することができました。隊形移動も素早くでき、みんなの気持ちが高まっていることが伝わってきて嬉しく思いました。



2年生

### ○3年生

大きな声で元気に呼びかけを行うことができました。また、プレゼントとしてAKB48の「365日の紙飛行機」を、感謝の気持ちと応援する気持ちをしっかりこめて歌うことができました。呼びかけの最後の力強い「ありがとうございました。」の言葉に、下学年のリーダーとしての頼もしさを感じました。



3年生

### ○4年生

音楽科の歌唱教材である「いつだって」の歌と呼びかけで、



4年生

6年生に感謝の気持ちと応援する気持ちを伝えることができました。打楽器で演奏した合奏を録音し、歌の伴奏として活用するなど、音楽科で学習したことを活かして発表することができました。また、呼びかけの最後に全員で表現した「ありがとうございました。」の言葉に、感謝の気持ちがしっかりこもっていました。

## ○5年生

音楽科の歌唱教材である「ありがとうの花」の歌と呼びかけて、6年生への思いを伝えました。また、6年生と一緒に力を合わせることができた思い出を、絵に描いて表現しました。歌詞を大切にしながら歌う優しい歌声と力強い呼びかけの言葉から、6年生への感謝の気持ちと、リーダーとして下小を引っ張っていこうという気持ちが感じられ、新しいリーダーにふさわしい姿に頼もしくなりました。



5年生

## ○6年生

楽しい劇を創って表現することが得意な6年生らしい、これまでの思い出を表現する劇を披露してくれました。修学旅行の場面では、持っていった「お母さん？」が登場し、みんな大喜びでした。また、卒業式でも歌う予定の嵐の「カイト」を歌ってくれました。



6年生

在校生が歌っている6年生を静かにじっと見つめていた姿に、これまでの6年生との関わりに対する感謝の気持ちが表れているように感じました。



最後の在校生の振り返りでは、「めあて」である感謝の気持ちを伝えることができたことに対する喜びの内容が主に出されました。また、6年生の振り返りでは、在校生への感謝の気持ちや、「これから頑張ってもらいたい」という気持ちなどが表現されました。

卒業式まで残された6年生と関わる時間を大切にしてほしいことを在校生に伝えるとともに、1年間、下境小学校のリーダーとしてがんばってくれた6年生への感謝の気持ちと、卒業式の前日に行う「引継式」で、再度しっかり5年生へ思いを伝えて、下境小学校のリーダーのバトンを渡してほしいことを伝えていきます。

いよいよ、来週火曜日15日が、第75回卒業証書授与式です。

令和3年度の卒業制作です。

テーマは「輝け、未来」です。下境小学校で学んだことを活かして、輝ける未来にしたいという願いが込められています。下境小学校公式キャラクターの「ホースケ」を登場人物にして、がんばったことや、楽しかったことが表現されています。



正門から入って、左側の児童昇降口につながる壁に、描かれています。学校にお越しの際には、ぜひ、ご覧ください。6年生の皆さん、ありがとうございました。